



GT-Rの祭典、完全復活

令和6(2024)年10月27日(日)、毎年恒例となっている本誌主催のイベント「R's Meeting」が静岡県・富士スピードウェイにて開催。天候が少々心配されたが、雨に悩まされることなく年に一度のGT-R祭りを開催できました!

文:原田貴俊(本誌) 写真:木村博道/谷上硝子/増田貴広(本誌)





GT-R Magazine
presents

powered by **AUTO MESSE**

R's Meeting 2024



トークショーは圧巻の5ステージ



MCは豪華に2名体制

ステージを盛り上げてくれるMCは、豪華に2名を起用。おなじみのおぎねえこと荻原なお子さんに加え、東京オートサロンなどで日産ブースのステージMCを務める佐藤 恵さんという、豪華な2名体制でお届けしました！



BNR32スペシャルトークショー

【ゲスト】田口 浩氏／渡邊衛三氏／加藤博義氏／清水和夫氏／木下隆之氏



GT-Rデザイナートークショー

【ゲスト】西泉秀俊氏／長谷川 浩氏／森田充儀氏



ダンロップSPORT MAXX R58トークショー

【ゲスト】松井博司氏／野村聖二氏／田村宏志氏



土屋圭市R35GT-Rスペシャルトークショー

【ゲスト】土屋圭市氏／田村宏志氏



R32EVスペシャルトークショー

【ゲスト】平工良三氏／田村宏志氏

今年、平成6（1994）年にGT-Rマガジンが創刊して30周年。なにか特別なことができないかと検討し、例年にはないコンテンツなども用意して、準備を進めてきた。初めてのことも多く、皆さまにご迷惑をおかけしたかもしれないが、GT-Rを見て、触れて楽しめるイベントになったのではないだろうか。

23年は早朝に豪雨に見舞われてしまい、直前には上がりイベント日和に。そして今年、イベント当日の天気予報が曇り、そして雨。2年連続でどうなることかと思つたものの、開催中は雨に悩まされることなくイベント終了となったのは、やはり当日来場してくださった皆さまのおかげ。GT-Rを愛する皆さまの思いが強いことを再認識。本当に感謝しかありません。

23年のR'sミートイングにて、24年はパレードランやフリー走行といったGT-Rが走れるコンテンツを復活させたいと宣言していた。早くから準備を開始し、無事にどちらのコンテンツも実施。パレードランにおいては、例年よりも少々エントリー募集台数が少なかったこと、お詫びします。ただフリー走行とパレードランは来年もまた実施する予定。皆さまが安全に富士スピードウェイを楽しめるよう、体制などを整えた上で募集台数を増やしたいと検討しているのですが、残念ながら今年落選してしまった方はぜひ来年もエントリーしていただきたい。

日本最大級のGT-R祭りとして、静岡県・富士スピードウェイにて開催している「R'sミートイング」。令和6（2024）年10月27日に、15年連続（通算17回目）として無事開催することができ、御礼申し上げます。

走行コンテンツも復活させ充実Rを満喫できる贅沢な一日に



2025年も笑顔でお会いしましょう!

充実のトークショーに展示車両 世界初披露のR32 EVも登場

R'sミーティングの人気コンテンツの一つとなっているのが、ステージトークショー。毎年GT-Rにゆかりのある方に登壇いただき、ここだけの裏話などを盛り込んでお届けしてきました。24年はいつもお登場いただく豪華ゲストに加え、新しくご登場いただいた方も多数。歴代開発陣などをお招きする回は、田口浩氏と渡邊衡三氏、加藤博義氏に加え、レーシングドライバーでありモータージャーナリストの清水和夫氏をお招きした。木下隆之さんとともに、BNR32をテーマにトークショーを行った。いつもとは異なるメンバーによるトークショーはやはり新鮮だ。

そして、これまでとは違うメンバーとして、歴代GT-Rを担当したデザイナーナオをお招きした。これは本誌にて第2世代を担当された西泉秀俊氏の連載インタビューを行っているのがきっかけ。西泉氏と今でも交流があるという、R35を手掛けた長谷川浩氏、そして、究極系へと進化を遂げたR35ニスモ2024年モデルのエクステリアデザインを担った森田充儀氏をお迎えし、第2世代からR35まで続くGT-Rらしいシルエットの誕生秘話を伺った。御三方のお話を同時に聞くことができる、貴重な機会となったのではないだろうか。

そのほかにも、発売直後だったダンロップのR35GT-R専用タイヤ「スポーツマックスR58」に関するトークショーも実施。住友ゴムからは松井博司氏、野村聖二氏、そしてR35GT-Rのブランドアンバサダーである田村宏志氏を迎え、筑波サーキットにて58秒台を記録できたスペシャルなタイヤについて話っていた。これからの冬のタイムアタックシーズンに向けて、気になっていた方も

多いことだろう。

そして、この日一番多くの皆さんが来てくださったのが、レーシングドライバー土屋圭市氏のトークショー。やはり土屋氏の人気は絶大で、軽快なトークを聞き逃さないように耳を傾けている姿が印象的だった。トークテーマはズバリ生産終了が間近に迫るR35GT-Rについて。田村宏志さんとの掛け合いは面白く、あつという間に時間となってしまった。

そして、何より当日のサプライズとなったのが、R32 EVの発表。SNSで話題となったプロジェクト、実車を公開していただけなのはなんとR'sミーティングが初とのこと。GT-Rを愛する方皆さんが集う場を世界初披露の場を選んでいただいたことに感謝。ありがとうございます！「スペシャルトークショー」として内容を秘密にしていたのは、このサプライズのため。また、車両もトークショーの直前に披露したこともあり、驚いた方も多かったはず。当初からいろいろな意見が聞こえていたものの、将来の日産車の開発につながる大事なプロジェクト。これからの展開にも期待して見守っていきたい。

1日に5回のトークショーが行われたのは、過去にないのでは？ 新しいゲストもお迎えしたこともあり、お楽しみいただけただけではないだろうか。

30周年の特別なR'sミーティングは、久しぶりに見て、聞いて、触れて、走ってというGT-Rを存分に満喫できるイベントに。最近では保存モードになっている方も、ぜひ年に一度、大事なGT-Rを走らせてあげて、所有する喜びを味わいながら仲間と交流してほしい。そんな思いを込めて開催しているのがR'sミーティング。今から来年の準備を進め、また楽しい場となるように計画していくので、これからもR'sミーティングをよろしく願っています。